

えほんたいむ ブックリスト

0才から1才のころに
親子で楽しめる絵本
を集めました！



赤ちゃんは、大好きなパパやママの声を聞きながら、体中の色々な感覚を使って何かを感じ取っています。絵本は、親子のふれあいにぴったりのアイテムです。赤ちゃんと一緒に絵本をひらいて、ゆったりとした時間を楽しみましょう。

もいもい〔ボードブック〕

市原 淳／作、開 一夫／監修
東京大学あかちゃんラボ／監修
ディスカヴァー・トゥエンティワン（2018）



不思議な形に鮮やかな色、そして、くり返しの言葉「もいもい」には、赤ちゃんの好きがいっぱい。赤ちゃんの反応を研究、分析して作られた絵本です。赤ちゃんがじ〜っと見ちゃうこと間違いなし♪

こちょこちょさん

おーなり 由子／ぶん
はた こうしろう／え
講談社（2016）



こちょこちょさんは、赤ちゃんのおなか、あし、てのひら、いろんなところをくすぐって…。絵本を読みながら、親子で一緒にふれあい遊びができます。楽しく“こちょこちょ”にこにこ笑顔！

だるまさんが

かがくい ひろし／さく
ブロンズ新社（2008）



赤くて愛らしいだるまさんといっしょに「だ・る・ま・さ・ん・が」と、体をゆらしながらページをめくると、ぷしゅーっとつぶれたり、びろーんと伸びたり。つぎは、どんなだるまさんが出てくるのかな？

きらきら

新井 洋行／作・絵
山口 真美／監修
くもん出版（2020）



ぴかぴか輝くおほしさまがとてもきれいな☆金色、白と黒のコントラストのはっきりした絵に、赤ちゃんの目がくぎづけに！「きらきら、きらー！」とことばのリズムもよく、読んでいて楽しい絵本です。

ぱかっ

森 あさ子／作
ポプラ社（2017）

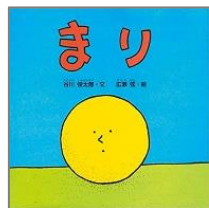


たまごやお弁当などが「ぱかっ」と開くと、いろいろなものが登場。子どもの目を引くシンプルで明るい色使いとリズムカルな言葉の繰り返いで、読み方を変えたり問いかけをしたりと自由に楽しめます。



まり

谷川 俊太郎／文、広瀬 弦／絵
クレヨンハウス（2003）



「ころん」「ころころ」「ぼとーん」「ぱしっ！」…。顔のついた「まり」がころがったり、はねたり、落ちたり…。はずんで、つぶれて、四角くなって…。音も形も楽しめます。

はい たっち

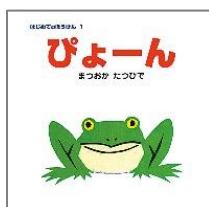
からさわ ようすけ／さく
エンブックス（2019）



いろいろな動物たちが「はい たっち！」たっちするだけのとてもシンプルな絵本。おなじ言葉が何度もくり返されるので、聞きやすく、読みながら一緒にたっちしてみるのもおすすめです♪

ぴょーん

まつおか たつひで／作・絵
ポプラ社（2000）



「かえるが・・・ぴょーん」こねこも、いぬも、ぱったもぴょーん。くりかえす「ぴょーん」のリズムと、いきものたちがとび絵が楽しい絵本。子どもと一緒に、「ぴょーん」と遊んでみよう！

ぽぽんぴ ぽんぽん

松竹 いね子／文
ささめや ゆき／絵
福音館書店（2012）



ぽぽんぴぽんぽん♪かわいいリズムにあわせて、たろうくんや動物たちのおへそを「どーこ？」とさがしていきます。赤ちゃんのおへそはどこかなあ？親子でスキンシップを楽しめます。

ねこさん のってくださーい

かしわら あきお／作・絵
昭文社（2022）



「ぶーん ぶっぶー」と、みずいろのバスが走っていると、ぶどうさんやねこさんがやってきます。チラリと見える、つぎのおきゃくさんはだれかな？ワクワクがいっぱいで、何度も読みたくなりますよ。

きんぎょがにげた

五味 太郎／作
福音館書店（1982）



あかいきんぎょが金魚鉢からとびだして「どこに にげた？」きんぎょをさがしながら、赤ちゃんの時は目で追って、次は指差し、他のものも気になりだしてと、読む年齢が進んでも長く楽しめます。

おつきさま なにみてる

なかじま かおり／さく
岩崎書店（2011）



すやすやねむる赤ちゃんたちを見守る、まあるいおつきさま。にっこり、ゆっくり、なにみてる？あたたかい言葉とやさしいおつきさまの表情に癒されます。安心してぐっすりおやすみなさい。

図書館には、赤ちゃん絵本がたくさんありますよ。来てくださいね。

三次市立図書館
2023.4

